

2026年度

地域経営専攻 大学院担当教員紹介



経済経営・産業分野



法律・自治分野



健康福祉・生活環境分野



事例研究



基礎研究

修士論文指導教員

■石川 公彦

◎代表著書・論文

- 「賃金・時短闘争」『日本労働年鑑』第81集～第91集、2011年～2025年（各年執筆担当）。
- 「日本の労使関係における基底的特徴の再検討—労使間の連続性・融解性・『従業員』性の生成」明治大学経営学研究所『経営論集』第71巻第4号、409-438頁、2024年。
- 『「次代の人事労務提言プロジェクト」報告書』（共著）、社会保険労務士総合研究機構、2019年。
- 「小特集に寄せて：CSR経営とグローバル枠組み協定の締結にみる日本企業の変化と可能性」『社会政策』第8巻第1号、93-97頁、2016年。
- 「非正規労働者の組織化における主体とリーダーシップの複雑化—旧イオンリテール労働組合の事例から」『労働法律旬報』第1831+32号（2015年1月合併号）、122-134頁、2015年。
- 「経済社会を創造するまちづくりの論理」『一橋ビジネスレビュー』61 巻2号（2013年秋号）、56-71頁、2013年。

◎研究テーマ：日本企業における人事労務制度の研究、まちづくり

◎専門分野：日本経営論、人的資源管理論、労使関係論、まちづくり



■小野 啓子

◎代表著書・論文

- 『沖縄におけるサトウキビ農業自立のための方策 ハワイにおけるサトウキビプランテーションの土地利用転換に学ぶ』、沖縄県対米請求権事業協会・助成シリーズNo.49、2014年
- ‘A Study of Urban Morphology of Japanese Colonial Towns in Nan’yo Gunto : Part5 Ponape, Yap and Jaluit Branch Districts (Shicho)’ 日本建築学会計画系論文集2012年6月 第77巻 第676号
- ‘A Study on the Coastal Walk on the Eastern Coast of Metropolitan Sydney, Australia’ 土木学会論文集 D1 (景観・デザイン) Vol.68 (2012) No.1
- 壺屋やちもん通り景観設計 (2003年度土木学会デザイン賞優秀賞)

◎研究テーマ：太平洋島嶼地域の日本人町研究、地域開発と観光等

◎専門分野：都市計画、都市史、地域開発

■島袋 隆志

◎代表著書・論文

- 「保護者の働き方」、島村聡、山野良一他編著『令和5年度 沖縄子ども調査 高校生調査報告書』沖縄県子ども未来政策課、2024年3月、(第1章担当)。
- 「子育て支援拠点の廃止問題」『住民と自治』自治体問題研究所編(722) 4、2023年6月。
- 「報告から分かる『よい仕事』が生まれる3つのこと：第3分散会」『所報協同の発見』協同総合研究所編(366) 72-74、2023年5月。
- 「戦後沖縄の経済、雇用・労働」おきなわ住民自治研究所編『平和で豊かな沖縄をもとめて「復帰50年」を問う』自治体研究社、2022年7月。
- 「社会・家族 沖縄の労働状況Ⅰ」、上間他編『復帰50年沖縄子ども白書2022：子どもが生きる・暮らす 沖縄のいまとこれから』かもがわ出版、2022年5月、(第5章担当)。
- 「ジョブ型社会」と「よい仕事」協同総合研究所編『所報協同の発見』(354)、2022年5月。
- Yang-Tae Kim, Takashi Shimabukuro. (May 2022). A Study on Grobal EV Shift and the Strategy of Japanese Automobile Industry : KJEMS (The Korean-Japanese Journal of Economics & Management Studies)

◎研究テーマ：戦後おきなわにおける「働き方・働かせ方」の変化。労働の側面からの企業評価の構築。

◎専門分野：経営労務論、雇用関係論、人的資本論。

■崔珉寧

◎代表著書・論文

- 『プータンから考える沖縄の幸福』(共著)芙蓉書房出版、2011年
- 『「ご当地ラーメン」の地域ブランド戦略』(共著)新評論、2009年
- 『中小都市「B級グルメ」戦略』(共著)新評論、2008年
- 『「村」がブランドになる時代』(共著)新評論、2007年
- 『地方圏の産業振興と中山間地域』(共著)新評論、2007年
- 『日本企業研究のフロンティア第2編』(共著)有斐閣、2006年

◎研究テーマ：イノベーションの史的分析

◎専門分野：経営戦略論、イノベーション論

■名城 健二

◎代表著書・論文

- 「沖縄県A市におけるヤングケアラーの実態調査」(単著)地域研究, 第30号, 2023
- 「メンタルヘルス課題のある母親の妊娠と出産後、子どもの幼児期におけるニーズ調査—生活上の困り感に焦点を充てて—」(単著)沖縄大学人文学部紀要第26号, 2023
- 「要保護児童対策地域協議会ケースにおける虐待者のメンタルヘルス疾患と他の要因との関連性」(単著)沖縄大学人文学部紀要第24号, 2021
- 「乳児を育児中の母親の自尊心や赤ちゃんへの気持ちに関する調査」(単著)沖縄大学人文学部紀要第23号, 2020
- 「母子保健を担当する保健師へのメンタルヘルスの課題を抱える(疑われる)母親支援の現状調査」(単著)沖縄大学人文学部紀要, 20号, 2018
- 「メンタルヘルスの課題を抱える母親とその子ども支援及び関係機関の連携の現状と課題—沖縄県A市における関係機関へのインタビュー調査から—」(単著)精神保健福祉, 113号, 2018
- 「精神科ソーシャルワーカーの実践とかかわり」(単著)中央法規出版, 2007

◎研究テーマ：沖縄戦PTSDが沖縄社会に与えた影響を探る

◎専門分野：精神保健福祉

■嘉数 健悟

◎代表著書・論文

- Influence of acculturation and professional socialization on student teachers' beliefs about teaching physical education. *Asian Journal of Sport and Exercise Psychology*, 3 (3), 192-199, 2023
- Student teachers' development through a first-time teaching practicum and challenges: A qualitative case study approach. *Journal of Education for Teaching*, 49 (3), 401-415, 2023
- Teacher Education issues in Okinawa. *Post-Imperial Perspectives on Indigenous Education: Lessons from Japan and Australia*. Routledge, pp.151-169, 2021
- 小学校にみる教科書の不在. 体育の科学71 (10), 694-698, 2021
- 体育科で求められる「教材」とは：グローバル時代だからこそローカルな視点を. 学校教育1229号：14-21, 2021
- 体育科教師教育研究の動向と課題について—Tinningの理論的方向性による研究の分類から—. 体育科教育研究35 (2), 1-16, 2019

◎研究テーマ：保健体育教師の継続的な力量形成、教職課程の質保証

◎専門分野：教師教育学、教科教育学

■山代 寛

◎代表著書・論文

- 地域共創と多様な学びの可能性：沖縄大学のあゆみ—大学教育の多様な可能性 IDE：現代の高等教育 (667) 54-58 2025年1月
- 『禁煙外来における患者のサポート』月間保団連 2018年 3月 No.1259
- 禁煙学 第2版 共著「パレニクリンを使った指導法」を分担 2010年南山堂
- 「喫煙対策 沖縄大学の取り組み」沖縄医学会雑誌・2009年11月30日・48巻
- 沖縄で学ぶ福祉老年学(山代他編)2009年 学文社
- 禁煙学 第1版 共著「地域(公民館、集会場を含む)」を分担 2007年南山堂
- 「タバコのHistorical Accidentに関わったキリスト者医師「堀俊造」について」日本禁煙学会雑誌2007年10月号

◎研究テーマ：タバコ規制をはじめとするNCD対策 健康長寿県沖縄の再生

◎専門分野：ライフサイエンス 健康科学 医学一般

■宮良 恵美

◎代表著書・論文

- “Proteomic profiling of HTLV-1 carriers and ATL patients reveals sTNFR2 as a novel diagnostic biomarker for acute ATL” (共著). *Blood Adv.* 4 (6), 1062-1071, 2020.
- “Bioorganic compounds produced by the Fungus *Monascus* and their use in health sciences and medicine” (共著). *Mini-Rev. Organic Chem.*, 9 (1), 11-19, 2012.
- 「ツバキ葉抽出物の安全性評価」(共著). *日食科工誌*, 55 (8), 379-382, 2008.
- 「ツバキ属植物の抗アレルギー・抗炎症成分」(共著). *南方資源利用技術研究会誌*, 23 (1), 21-27, 2008.
- “Angiotensin I-converting enzyme inhibitory peptides isolated from tofuyo fermented soybean food” (共著). *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, 67 (6), 1278-1283, 2003.

◎研究テーマ：亜熱帯生物資源の生体調節機能、ヒトT細胞白血病I型ウイルス(HTLV-1)及び成人T細胞白血病(ATL)に関する研究

◎専門分野：食品科学、応用生物化学、臨床検査

2026年度

沖縄・東アジア地域研究専攻 大学院担当教員紹介



沖縄地域研究分野



事例研究



東アジア社会文化研究分野



基礎研究

修士論文指導教員

■我部 聖

◎代表著書・論文

- 「沖縄からサイドを読みなおす」『思想』2024年2月号(第1198号)、岩波書店、2024年
- 「米軍占領下の沖縄の表現における越境的想像力」『思想』2023年3月号(第1187号)、岩波書店、2023年
- 「沖縄県」石川巧・大原祐治編『占領期の地方総合文芸雑誌事典』下巻 西日本編 滋賀県～沖縄県』金沢文庫閣、2022年
- 「沖縄文学史を読みなおすー沖縄文学に表現された『病』」『越境広場』第8号、越境広場刊行委員会、2020年
- 「沖縄の戦後雑誌概観」『社会文学』第50号、日本社会文学会、2019年8月
- 「『琉大文学』解説」『琉大文学』解説・総目次・索引」不二出版、2014年
- 「占領者のまなざしをめぐりぬける言葉ー『琉大文学』と検閲」田仲康博編『占領者のまなざし』せりか書房、2013年

◎研究テーマ：アメリカ占領下の沖縄における文学思想史

◎専門分野：沖縄近現代文学、思想史

■成定 洋子

◎代表著書・論文

- 2019年、「沖縄女性をめぐる文化表象の政治学」、『福音と世界』(特集：沖縄という問いかけ)、No.74(9)、24-29頁。
- 土井智義・藤本秀平・成定洋子、2019年、「米軍占領初期の沖縄島における売買春と性病管理：ポール・H・スキューズ文書にみる布告の成立過程」、『地域研究』、No.24、63-77頁。
- 沖縄大学地域研究所共同研究班「沖縄における労働と教育に関する総合的研究」、2017年、「沖縄大学学部生のアルバイト実態調査報告書」。
- 土井智義・徳田匡・成定洋子・井上間従文、2015年、「鼎談「沖縄研究への展望：「理論」と「実証」の植民地的配分を越えて」『言語社会』第9号、10-38頁。
- 2014年、「性産業従事者の「移動」を語ることー沖縄県宜野湾市における歓楽街浄化活動を事例にー」、橋村修編『比較地域研究の新たなフレームワーク構築にむけてーモビリティをめぐるマイノリティとジェンダーの諸相ー(2013年度東京学芸大学重点研究費研究成果報告)』、東京学芸大学教育学部人文科学講座地域研究分野、15-24頁。
- 2013年、「女性の被害とケア」宿谷晃弘・宇田川光弘・河合正雄(編著)『ケアと人権(人権 Q&A シリーズ)』、成文堂、61-68頁。

◎研究テーマ：沖縄をめぐる社会・文化変容に関する文化人類学的研究

◎専門分野：文化人類学、ジェンダー研究

■前田 舟子

◎代表著書・論文

- 「古琉球の興亡ー中華世界との交流を中心にー」『アジア人物史第6巻 ポスト・モンゴル時代の陸と海』集英社、2023年
- 「琉球王国の新時代」『アジア人物史第8巻 アジアのかたちの完成』集英社、2022年
- 「<史料紹介>ハーバード燕京図書館蔵「琉球国中山王尚穆貢表」について」『沖縄史料編集紀要』第43号、2020年
- 「知的拠点としての久米村ー人材育成と対清関係を中心にー」『都市と久米村ー近世琉球の町方』公益社団法人久米国鼎会、2019年
- 「蔡大鼎・林世功と琉球王国の滅亡」『久米村出身の人物と琉球王国』公益社団法人久米国鼎会、2018年
- (共著)『琉球沖縄の光と影ー海峽アジアの視野』五南図書出版社、2018年
- (史料集)『国立台湾大学図書館典藏 琉球関係史料集成』全5巻、国立台湾大学図書館、2013~2018年

◎研究テーマ：琉球関係満文档案、歴代宝案、満洲語、評価貿易、久米村、家譜

◎専門分野：琉球史、明清史

■若林 千代

研究科長

◎代表著書・論文

- 「硝煙弾雨の向こう側ー戦争フッテージと沖縄戦をめぐる二つのフィルムー」沖縄大学地域研究所『地域研究』第31号、2024年。
- 「天願事件再考ー1950年代沖縄の政治事件に関する一考察ー」『年報日本現代史』第27号、2022年。
- 「長期保有の決定」『沖縄県史各論編7現代』沖縄県教育委員会、2022年。
- 「占領と感染症ー沖縄現代史における二つの病いー」『現代思想』2020年8月号。
- 「朝鮮戦争と沖縄ー『知られざる戦争』を越えてー」明治学院大学国際平和研究所『PRIME』第43号、2020年。
- 「『吹きかえし』の風を待つ少年ー東峰夫『オキナワの少年』と1950年代の沖縄ー」法政大学沖縄文化研究所『沖縄文化研究』第47号、2020年。
- 「ジープと砂塵ー米軍占領下沖縄における政治社会と東アジア冷戦、1945~1950ー」有志舎、2015年。(著書)

◎研究テーマ：東アジア国際関係史・沖縄現代史・政治社会史・政治文化研究

■王 志英

専攻主任

◎代表著書・論文

- 中国語の形容詞命令文③2025年1月『中国語の環』第128号、18
- 中国語の「了」についての再考、2022年3月、『沖縄大学人文学部紀要』第25号、41-54
- 中国語の「冲」と「闯」の違いについて、2009年6月、『汉日理论语言学研究』、学苑出版社、316-325
- 認知的な観点による「过」と「…过」についての再分析、2008年5月、日中対照言語学会、『日中言語対照研究論集』第10号、74-87
- 沖縄ー中国から見た食材の宝庫、『沖縄・熱帯野菜の魅力』、共著、2006年3月、沖縄県対米請求権事業協会・助成シリーズ、No.28、でいで印刷、61-82
- 命令・依頼の表現ー日本語・中国語の対照研究、単著、2005年3月、勉誠出版社
- 中国語の「形容詞の命令文」と「一点儿」について、1999年10月、日本中国語学会、『中国語学』通巻246号、79-88

◎研究テーマ：中国語の現代文法、中国語類義表現、中国と沖縄の野菜、野草の比較及びその料理法

◎専門分野：中国語学、日中対照言語学、中国語教育学